

「八王子未来デザイン2040」の構成（案）

1 基本計画

(1) 第1部 総論

- ア みんなで目指す2040年の姿
- イ 重点テーマ・取組方針
- ウ 未来を拓く原動力
- エ 変革のキーワード
- オ これからの市政運営に当たって

(2) 第2部 各論

6都市像（編）	19基本施策（章）	37施策（節）案
都市像1	（基本施策③）	6施策 施策NO 1～6
都市像2	（基本施策③）	6施策 施策NO 7～12
都市像3	（基本施策④）	9施策 施策NO 13～21
都市像4	（基本施策③）	6施策 施策NO 22～27
都市像5	（基本施策③）	5施策 施策NO 28～32
都市像6	（基本施策③）	5施策 施策NO 33～37

令和4年（2022年）6月24日時点

2 基本構想

- (1) 基本構想の趣旨
- (2) まちづくりの基本理念
- (3) 都市像（私たちが目指すまち）
- (4) 都市像（私たちが目指すまち）実現のための基本方針

3 附属資料

- (1) 計画策定の背景（本市のあゆみ/本市の特徴/人口ビジョン/財政見通し/社会環境の変化）
- (2) 本計画と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「国土強靱化地域計画」との関係性
- (3) 本計画とSDGsとの関係性
- (4) 策定の経過

<参考> 冊子イメージ (サイズ：A4 横型冊子)

第1部 総論
重点テーマ・取組方針

(1) 未来の主役づくり

本市の未来を担うのは子どもから高齢者までの一人ひとりの市民です。一人ひとりがまちの主役となるためには、知性体がバランスよく育まれる教育環境の整備や年齢にとらわれず学び、社会に参画できる機会の創出、健康を維持・促進するための仕組み等の整備が求められます。

また、市民が関心の支えあいのもと、人と人とのつながりによる安心の中で自分たちを支えるようになることとともに、個々のできる範囲での社会参加を通じて支える側になっていくことで、心の豊かさや生きがいを得ていくことが重要です。

一人ひとりが主役であるまちの実現により、個人の成長だけでなく、地域の未来にもつながる好循環を生み出し、地域コミュニティの活性化、地域や八王子への愛着や誇りの醸成につなげていきます。

(1) 未来の主役づくり 取組方針 ア

地域全体で子育てを支えるとともに、切れ目のない質の高い教育を通して、未来を担う子どもの「生きる力」を育みます。

数値目標 (2030年度)	主な取組 (細施策) + 重要業績評価指標 (KPI)
<ul style="list-style-type: none"> ■将来の夢や目標を持っている児童・生徒の割合 小学生8.4、2% (平成30年度) → ●% 中学生7.4、3% (平成30年度) → ●% ■安心して子育てができるまちと感じている市民の割合 ●% → ●% ■1年以内に子どもやその保護者とともに行う活動に参加した市民の割合 ●% → ●% 	<ul style="list-style-type: none"> ◆施策〇—〇 子ども・若者の居場所づくり みんなの居場所 100か所 (1中学校区3か所程度) 保育所・学童保育所の待機児童 ●人 → 0人を継続 ◆施策〇—〇 確かな学力を育む教育の推進 児童・生徒の学力 ● → ● ◆施策〇—〇 家庭・地域の力を活かした教育の推進 学校と地域が連携して行う取組数 ●件 → ●件

第2部 各論

01 つながりから育む地域主体のまちづくり

2030年度に向けた施策の展開 (細施策)

- 1 地域づくりの推進**
 - ・地域プラットフォームの整備 (部会連携を含む)
 - ・地域人材が活躍できる環境づくり
 - ・地域の担い手の発掘・育成
 - ・庁内における地域支援体制の整備
- 2 地域コミュニティ活動の促進**
 - ・社会参加促進に向けた周知・情報共有の支援
 - ・各地域コミュニティ団体の活動継続支援
 - ・地域に根差した多様な人材の育成
- 3 みんなの居場所づくり**
 - ・地域コミュニティ活動への参加のきっかけづくり
 - ・気軽に立ち寄れる「集う・つながる」居場所づくり (市民センター、小・中学校施設、オンライン等)

つながりが育まれた住民により、地域主体のまちづくりが行われ、一人ひとりにとって、より住みよいまちへ。

02 豊かな地域社会を築く市民と行政の協働

2030年度に向けた施策の展開 (細施策)

- 1 共創・協働の推進**
 - ・共創推進に向けた産学官民連携の仕組みの構築
 - ・地域課題解決に向けた市民提案による協働推進
 - ・協働推進に向けた市民活動支援センターの機能強化
 - ・市民活動に関する情報発信の充実
 - ・市民・職員の対話及びコーディネート能力の強化
- 2 学園都市づくりの推進**
 - ・学園都市の強みを活かした産学官民連携の強化
 - ・大学との連携による学生の発想を活かしたまちづくり
 - ・学園都市の特性を活かす「大学コンソーシアム八王子」の支援
 - ・学園都市八王子の魅力発信・ブランド力の強化
 - ・地域と大学等が共に発展できるまちづくり
- 3 市民参加の推進**
 - ・分かりやすい多様な形態での情報発信の推進
 - ・市民参加のきっかけとなる体験企画の推進
 - ・市民が参加しやすい環境整備

多様な主体との連携により、地域の特性を活かした協働・共創が行われ、みんなにとって、また、将来にとって望ましいまちへ。